

2019年2月18日

私立大学図書館協会  
加盟大学図書館 御中

私立大学図書館協会会長校  
名城大学附属図書館  
館長 佐川 雄二（公印省略）  
私立大学図書館協会国際図書館協力委員会  
委員長 稲垣 智成（公印省略）

2019年度海外認定研修について（ご案内）

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

私立大学図書館協会国際図書館協力委員会では、委員会が推奨する研修企画である海外認定研修への参加者を募集いたします。2019年度より、限られた予算の中で特色ある事業を展開するために、海外認定研修（A）を海外認定研修（B）へ発展的解消し、海外認定研修（B）を「海外認定研修」へ名称変更いたします。そのうえで、海外の多様な地域の図書館での実例を見ることで見識を広め、加盟館図書館の運営に還元することができるよう、ALA・米国図書館研修に加えて、欧州およびアジアへの研修を実施することといたします。大学の研修企画としてもご検討いただければ幸いです。この事業に対する皆様のご理解とご協力をお願いいたしますとともに、積極的な参加の申し込みをお待ちしております。

なお、この案内は国際図書館協力委員会ウェブサイトにも掲載しております。

<http://www.jaspul.org/collegium/cat3/>

敬 具

記

1. 認定対象となる研修・助成額等

別紙参照

2. 応募資格： 本協会加盟館に所属する専任職員

※但し、資格上専任ではないが「専任に準ずる者」と所属長が判断した場合は認めることがあります。申請前に所属長を通じて事務局へお問い合わせ

合わせください。

3. 助成条件： 「調査・研修報告書」を、所定の締切日までに、様式（6. ①）で提出すること。報告書の提出がない場合、助成は受けられません。
4. 成果報告： ①調査・研修報告書（メール添付）を提出すること。  
※A4 サイズ（本文 2000 字～4000 字以内、図・表・写真も掲載可）  
②報告書は国際図書館協力委員会ウェブサイトに掲出する。  
③翌年度の私立大学図書館協会研究大会で発表（報告）すること。なお、交通費等は、申請者または所属機関の負担となります。  
④本協会の求めにより、地区研修会や外部のセミナー・研修会などで発表の要請があった場合、その依頼に応じること。  
⑤助成後、個人の意志により本協会以外で成果報告発表や報告記事投稿を行うことは自由であるが、協会から助成を受けた旨を明記すること。
5. 申込方法： 海外認定研修申請書を、国際図書館協力委員会事務局宛に郵送でご提出ください。到着後に申請者へ受領の通知をいたします。  
申請書は、本状ご案内文にあります URL からダウンロードしてください。  
またツアー代理店へは、各自でお申込み願います。
6. 申込締切日：2019 年 4 月 19 日（金）必着

申請書提出先：私立大学図書館協会国際図書館協力委員会事務局  
（問い合わせ先） 南山大学図書館 担当：稲垣、杉本  
〒466-8673 名古屋市昭和区山里町 18  
TEL：052-832-3163 FAX：052-832-3462  
E-mail：kokusai-ml@jaspul.org

以上

【別紙】

研修名・行先(*1)		期間	旅費	助成額 (*2)	募集定員 (*3)	報告書提出期限
<ALA・米国> 代理店：IWA ツアー	ワシントン ALA 年次総会（「ALA セッション」への参加は必須）、米国議会図書館、メリーランド大学図書館、ジョージタウン大学図書館、北米研究図書館協会、ワシントン D.C.公共図書館、スミソニアン博物館	6月22日（土） ～6月27日（木）	45万円	25万円	4名	8月30日（金）
<北欧> 代理店：IWA ツアー	ヘルシンキ・ストックホルム フィンランド国立図書館、ヘルシンキ大学図書館、ヘルシンキ市立図書館、スウェーデン王立図書館、スウェーデンアカデミーノーベル図書館、ストックホルム大学図書館、ストックホルム市立図書館	9月16日（月） ～9月22日（日）	49万8千円	20万円	3名	11月29日（金）
<アジア> 代理店：近畿日本ツーリスト神奈川	台北 国立台湾大学図書館、国立政治大学図書館、国立台湾図書館、台北市立図書館、国史館、中華飲食文化図書館	12月4日（水） ～12月7日（土）	19万8千円	10万円	4名	2020年1月31日（金）

\*1) 訪問先の都合により行先が変更となる可能性があります。

\*2) 調査・研修報告書の提出後に支給します。

\*3) 先着順。ただし、申込が研修により偏った場合等、委員会において、予算の範囲内で募集定員等を調整することがあります。